

**「京都ジョブパーク事業 障害者雇用促進業務」委託
評価基準**

1 評価基準

項目	細項目	評価の着眼点	配点	
全体の評価	提案内容的確性	・仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。 ・事業内容・目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。	5	
	効果的な事業執行が期待できる人員の配置	・現場責任者、副現場責任者について、効果的なマネジメントや企画提案が期待できる実績のある人員の配置計画が示されているか。	5	
		・上記以外の役割の者について、効果的な事業執行が期待できる実績のある人員の配置計画が示されているか。	5	
	安定的な事業運営が期待できるバックアップ体制等	・人数・組織のバックアップ体制から判断し、安定した事業運営を図ることが期待できるか。	5	
小計			20	
提案項目	業務適性可視化ツールの開発	・様々な障害特性や職種特性を熟知したうえで、障害者雇用におけるよくある課題が可視化できる質問が提案されているか。 ・実施結果を見やすくする工夫や、回答者によって結果が左右されにくくなる工夫が提案されているか。 ・開発・検討会・モデル実施について、具体的な工程が提案がされているか。	的確性	5
			有効性	5
			実現性	5
	地域就労支援機関と連携した適性マッチング・職場実習の促進	・本事業の主旨を的確に理解し、適性に合ったマッチングを実施するノウハウがあるか。 ・新たに、地域就労支援機関の利用者にマッチングする企業を開拓する具体的な戦略が提案されているか ・地域就労支援機関との良好な信頼関係により、実習希望者の情報集約や企業紹介、適性マッチングにかかる調整が円滑に実施できるか。	的確性	5
			有効性	5
			実現性	5
	障害者の働きやすい職場づくりの普及	・提案企業自身の取組等に基づいた、障害者の働きやすい職場づくりのノウハウや、普及のための具体的な戦略が提案されているか。 ・ターゲットとなる企業について、具体的な想定がされているか。	的確性	5
			有効性	5
			実現性	5
小計			45	
業務実施面	類似業務における実績	・過去の就労支援事業での実績から判断し、安定的・効果的な事業運営が期待できるか。	5	
	事業計画・経費配分	・各業務の実施及び完了に至るまでの事業計画の明確な説明があり、十分な時間が確保され、適切に経費配分されているか。	5	
	京都ジョブパーク事業における過去3年間の目標値の達成状況	・過去3年間に受託した京都ジョブパーク事業において、目標は達成されていたか。	5	
府内企業	本拠・拠点の所在	・提案者の本拠・事業拠点が府内にあるか。	5	
価格点	経費見積	・提案の総額が、事業の実施に必要な経費等が適切に見積もられ、事業の対象者や内容、効果等からみて適切な範囲であるとともに、委託上限金額の範囲内か。	15	
総合点			100	

※上記項目のうち、「京都ジョブパーク事業における過去3年間の目標値の達成状況」、「府内企業」及び「価格点」については、客観的評価項目として雇用推進課で採点を行い、その他の項目については、外部有識者が採点及び意見陳述を行った上で、その取りまとめ（平均点の算出等）を雇用推進課で行う。

2 採択基準

【評価方法】

◇次の基準に基づいて採点

	【配点：15点】	【配点：5点】
優れている	15	5
やや優れている	12	4
普通	9	3
やや劣る	6	2
劣る	3	1

◇過去3年間の目標値の達成状況は、以下の基準により採点

【配点：5点】

過去3年間の京都ジョブパーク事業（雇用推進課所管）における 目標値の平均達成率が、90%以上	5
過去3年間の京都ジョブパーク事業（雇用推進課所管）における 目標値の平均達成率が、85%以上～90%未満	4
過去3年間の京都ジョブパーク事業（雇用推進課所管）における 目標値の平均達成率が、80%以上～85%未満 又は 過去3年間の京都ジョブパーク事業（雇用推進課所管）の実績が無い	3
過去3年間の京都ジョブパーク事業（雇用推進課所管）における 目標値の平均達成率が、80%以上～75%未満	2
過去3年間の京都ジョブパーク事業（雇用推進課所管）における 目標値の平均達成率が、75%未満	1

◇府内企業は、以下の基準により採点

【配点：5点】

本拠（本社）が京都府内に所在している。	5
業務推進の拠点（支店等）が府内に所在している。	3
上記以外で府内在住者を雇用。	2
上記以外。	0

◇経費は、以下の基準により採点

【配点：15点】

満点（15点）×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格） ※小数点以下第3位を切り捨てる。	
上限価格を超過	無効